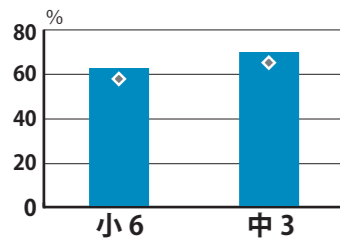
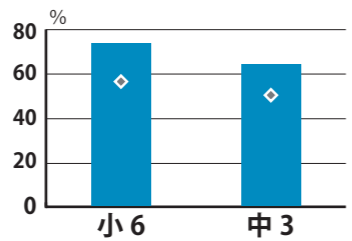


新型コロナウイルス感染症の影響による休校期間中の学習の状況

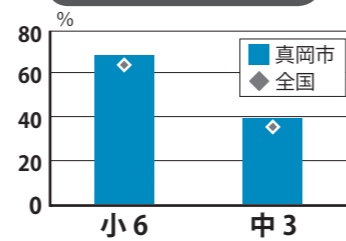
勉強について不安を感じた



規則正しい生活を送っていた



計画的に学習を続けることができた



※全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙で、「あてはまる」「どちらかというあてはまる」と回答した児童生徒の割合

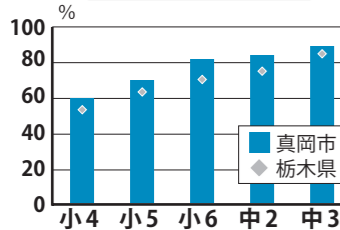
休校中の勉強について、中学3年生の約7割が「不安を感じた」と回答しています。「規則正しい生活を送っていた」「計画的に学習を続けることができた」という質問について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小学6年生、中学3年生いずれも全国と比べ高い傾向が見られました。

これらの結果から、子どもたちはコロナ禍でもしっかりと学習に取り組んだことがわかります。

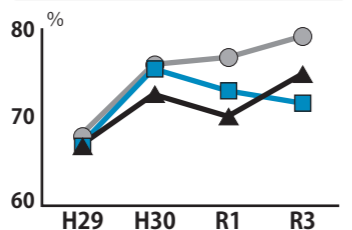


家庭での学習の状況

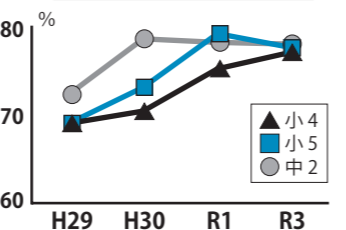
平日1時間以上勉強している ※1



家でテストで間違えた問題を勉強している ※2



家の人と学習について話している ※2



※1とちぎっ子学習状況調査、全国学力・学習状況調査で1時間以上勉強していると回答した児童生徒の割合
 ※2とちぎっ子学習状況調査で「あてはまる」「どちらかというあてはまる」と回答した児童生徒の割合

平日に1時間以上勉強している児童生徒の割合は、全ての学年で県平均を上回り、学年が上がるにつれ増えています。また、「家でテストで間違えた問題を勉強している」という質問では、特に中学2年生において顕著に伸びています。「家の人と学習について話している」という質問では、5年間でどの学年も増加しており、**家庭の教育に対する意識が高くなってきていることがわかります。**



児童生徒のさらなる学力向上に向けた本市の主な取り組み

- ★真岡市総合学力調査の実施（年2回）
 - 調査結果を活用した授業の改善
- ★子どもが主体的に学ぶ授業への転換
 - 授業のめあてを明確にし、子どもが主体的に学び、学習のまとめと振り返りを大切にしたい「分かる・できる・定着する」授業の実践
- ★学力向上のための効果的な取り組みを市内全校で情報共有
- ★ICT機器の活用
 - 電子黒板、指導者用デジタル教科書による分かりやすい教材等の提示
 - 児童生徒1人1台端末を活用した情報活用能力の育成
 - AIドリル導入による子どもの実態に合わせた学習



引き続き、保護者・地域の皆さまには学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

☎ 学校教育課教育政策係 TEL 81-9052

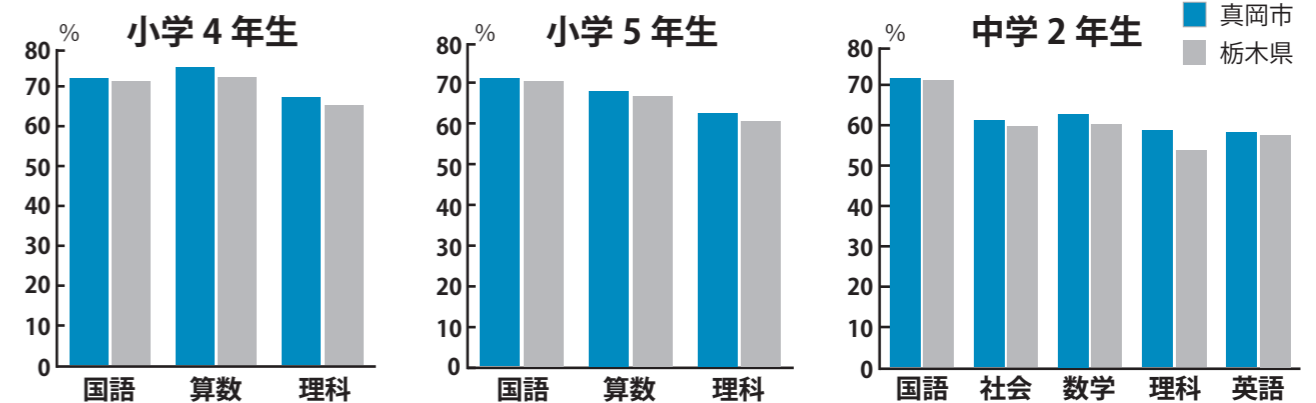
ふるさと真岡を愛し 世界で活躍する 真岡っ子を育てよう

令和3年度 学力・学習状況調査の結果



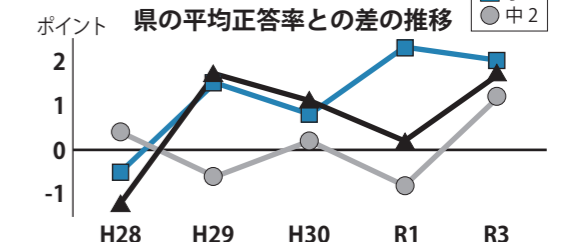
5月に実施された「とちぎっ子学習状況調査」および「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします。

とちぎっ子学習状況調査平均正答率 (小4・小5・中2で実施)

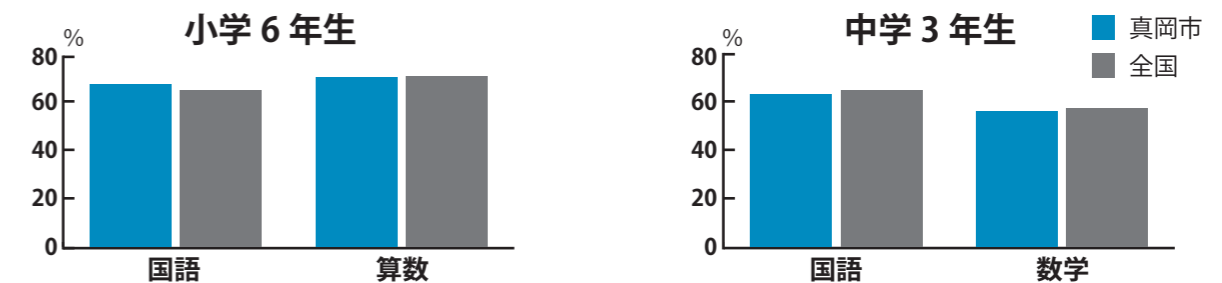


対象の全学年・全教科で県の平均正答率を上回りました

特に、**中学2年生の理科では、県平均を大きく上回っています。**また、県の平均正答率との差について5年間の推移を見ると、小学4年生・5年生、中学2年生ともに正答率が伸び、**県の平均正答率を上回るようになりました。**（令和2年度はコロナ禍の影響で中止）



全国学力・学習状況調査平均正答率 (小6・中3で実施)



国語は全国平均を上回り、算数は全国と同程度でした。特に、**国語の「書くこと」の領域で、大きく上回る結果が見られます。**

国語・数学ともに全国平均をやや下回りました。**数学の「データの活用」の領域では、全国を上回る結果が見られます。**